



湊小学校 後期学校評価アンケート結果

2学期末の学校アンケートへの回答をありがとうございました。アンケート結果を報告させていただきます。

このアンケートの結果を3学期以降の教育活動に生かしていきたいと考えております。保護者の皆様におかれましては、引き続き学校教育活動へのご理解とご協力をお願いします。

【4段階評価】
 A : あてはまる
 B : どちらかというとあてはまる
 C : どちらかというとあてはまらない
 D : あてはまらない

【教育目標】 自ら学び、心ゆたかで、たくましい児童の育成

【めざす学校】 ～湊でよかった！と思える学校に～

- ①子どもがみんなで学び合い、一人一人の資質・能力を伸ばせる学校
- ②温かく規律があり、活力ある風土の中で、切磋琢磨できる学校
- ③児童、保護者、地域の方々から愛され、信頼され、応援される学校

【めざす児童像】 自ら考え、自ら学ぶ子 やさしく思いやりのある子 たくましい子

	対象	質問	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input checked="" type="checkbox"/> C <input checked="" type="checkbox"/> D	↑ 前期比で、肯定的割合(A+B)が増加したもの		↓ 低下したもの	分析と対応策
				児童	保護者		
安心・安全	1 児童	学校は楽しい				・約99%の児童が肯定的評価をしています。	縦割り班での掃除や行事でいろいろな学年の児童同士が関わりることができたり、いろいろな場面で児童同士が進んで関わり、笑顔で関わる機会が増えてきています。 学習が難しくなってきたと感じる児童、友達どうまく関われないことが理由で楽しく、安心してすごすことができないと感じている児童が数名います。実態を把握、懇談等により児童理解を深め、改善策を見出し、少しでも安心感が増すように取り組んでいきます。また、協働的な学習など授業の充実を図ることにより安心して過ごせる学級づくりをします。 定期的なアンケート、個人面談を実施し、いじめの早期発見、対応ができました。引き続き指導方針の共通理解のもとでトラブルに対応します。 「友達に対しての言葉遣い、ふるまい方」などのトラブルには、発達段階に応じて指導、声掛け、援助が必要です。互いの思いを伝え合い、解決できるように、教師が仲立ちしたり話し合う場を設けたりするなどの支援をして自ら考え、行動できる児童の育成を図っていきます。
		お子さんは、学校が楽しいと思っている。					
	2 児童	いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。					
		お子さんは、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。					
自ら考え自ら学ぶ子	3 児童	授業は分かりやすい。				・児童と教員が単元や授業の「ゴールの姿」や「つけたい力」を確認して学習に取り組んできたことが成果となっていま	す。 2学期からは、「わかった・できた・たどり着けた」を実感できるように、ふり返りや適用問題の時間確保にも留意したことでも良い結果につながっていると考えます。 今後も確実に「ゴールの姿」を児童と共有する、終末でのふり返りや適用問題を充実する授業構成を行い、「わかった・できた・たどり着けた」を実感できるようにしていきます。 根拠や理由を引き出すために、意図的に根拠や理由を”選ぶ・書く・話す”場面を設定してきました。発達段階に応じて型を示すなどの手立てを工夫しました。 書く活動では、「考えが残るノート」づくりを算数科を中心に行いました。途中計算が残る、間違いも残るという学びのあしあとが残るノートをめざしました。児童玄関にノートを掲示することで、児童のノートづくりの意識を高めることにつながりました。 自分で書いた「考えが残るノート」は、友達に伝わらないことも多少あったので、「自分の考えが伝わるノート」へと相手意識を大切にした学び合いへとレベルアップをめざします。
		お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。					
	4 児童	自分の考えを伝える時に根拠や理由を示し、わかりやすく表現している。					
		お子さんは、自分の思いや考えをノートにしっかり書いている。					
やさしく思ひやりのある子	5 児童	笑顔で、元気に、目を見て、自分からあいさつをしている。				＜あいさつ＞	高学年を中心に、廊下ですれ違った際に挨拶をする児童が増えてきました。また、外部の来校された方への挨拶も増えています。 家庭でも挨拶を心がけ、見守り隊の方へ元気に挨拶をする習慣につながっていくよう、ご協力を引き続きお願いします。 ＜思いやり＞ 「いいところ見つけ」「やしささバトン」の取り組みで、思いやりの行動を紹介することで、優しさをつなげようとする意識が全校に広がってきました。 自分中心の言動で、友達の気持ちを考えないことから起こるトラブルは減ってはいますが、なくなったとは言えません。具体的な事例を示しながら、相手意識をもった言動をとることができるように支援していきます。 自己評価が低い児童には、「思いやり」のある行動を積極的に認め、価値づけること、無自覚にとっているような良い行動についても積極的に認め、自信をもって行動できるように励ましていきます。 ＜縦割り活動、異学年交流＞ 2学期の運動会、海岸清掃、遠足、読み聞かせ、いも掘り、ウインターフェスタと多くのたてわり活動を実施し、班の友達と仲よく協力して異学年交流が楽しかったと感じています。保護者の評価も高かったことからも、家庭で児童が楽しい出来事を話したり、保護者の方が支援していただいたことが伺え、活動が充実していたことが分かります。 今後さらなる効果的な活動をめざし、たてわり活動のめあてを確認し、振り返りの活動を行っていき、協力できた具体的な姿を共有して取り組みたいと思います。
		お子さんは、きちんと挨拶している。					
	6 児童	友だちに思いやりのある温かい言葉や、良いところを見つけて、伝えている。					
		お子さんは、友だちに対して思いやりの心で行動している。					
	7 児童	縦割り班の友だちとなかよく協力している。					
		お子さんは、学校行事や縦割り活動でほかの学年やいろいろな友だちと関わり合ったり協力したりしている。					

	対象	質問	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input checked="" type="checkbox"/> C <input checked="" type="checkbox"/> D	↑ 前年比で、肯定的割合(A+B)が増加したもの		↓ 低下したもの	分析と対応策
健やかでたくましい子	8児童	体育の時間やその他の時間に、身体をよく動かしている。				<ul style="list-style-type: none"> 前期に比べ身体をよく動かしていると感じている児童は微減したが、さらに寒くなる時期を考えると、体育の授業で運動量を確保する取り組みを意識していきます。 3学期は室内でできる縄跳びを大いに奨励して体力づくりをしていきます。 	
		お子さんは、運動したり体を動かしたりして遊んでいる。					
	9児童	家でゲームやインターネット使用の約束や時間を守っている。(新)				<ul style="list-style-type: none"> ゲームやインターネット使用の約束について、守れているという割合が減っているという結果は、好ましい状態ではないと考えます。各家庭での約束を今一度確認をお願いします。 児童は約束を守って利用していると回答している割合は82.5%、保護者は67.5%で、認識の違いが見られます。今度お子さんと家庭での約束について確認する中で、目や脳の健康についても話してみてください。学校でも、養護教諭と連携し、長時間利用による目や脳への影響について、身体計測などの時間を利用して指導していきます。 	
		お子さんは、家でゲームやインターネット使用の約束や時間を守っている。(新)					
	教員	PC端末使用のルールや情報モラルについて指導を行っている。				<ul style="list-style-type: none"> 学校では、道徳やICTセミナーによる情報モラルの授業を行うことによって、インターネットを利用するメリット・デメリットを考えています。2月には高学年で、「ホッとネット大作戦Next」の授業(講演会)も行います。授業参観の後に実施しますのでぜひご参加ください。 取組を活用し、家庭と連携しながら継続的な啓発に努め、児童が自ら判断できる力を育成していきたいと思います。 	
	保護者	学校は教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えている。(新)					
開かれた学校	教員	地域素材や人材を活用したり、体験活動を取り入れたりしながら「ふるさと学習」を推進している。				<ul style="list-style-type: none"> 12月までに「校長室だより」39号配信して校長の教育方針や理念が伝わっていると考えます。また、学校行事や各学年の学習活動の様子、地域の方との交流中心の内容を配信していることが高い肯定的評価となっていると思います。 地域人材や素材の活用は、見守り隊、老人会、コミュニティーセンターのご協力で行事や学習で行えています。人材確保や調整には、学校運営協議会コーディネーターのご尽力をいただいています。 2学期は地域の方に5年ミシン、6年総合などの授業に協力、3学期は2年九江の補充や4年福祉体験を予定しています。地域とともにある学校として、地域の協力を得ながら、連携して地域で生きる児童を育んでいくことが大切だと考えます。 	
	保護者	上記 1~8について					

教員	肯定的な評価(A+B) 100% 教職員は日常から、高い意識を持ち教育活動を行っているという結果ですが、児童の評価、保護者の評価と乖離している項目(C及びD評価)について着目し、右記のように努めています。	1~8について ・児童アンケートで、「いじめられたり無視されたりすることなく安心してすごしている」「授業はわかりやすい」について、否定的な回答をしている児童が数名いることから、担任を中心に面談等で個別に状況を把握し、個々に応じた支援や見守りを教職員全員で行っていきます。 ・今後も、ネット使用のルールや情報モラルの指導を行います。 ・今後も、学習、生活、健康面等が、より児童の主体的な活動となるように、支援・援助していきます。
----	---	--

湊小学校 前期学校評価アンケートより

ご意見	回答
学校で過ごす我が子を実際に見てみたいので、機会を増やしてほしいです。(歌の発表会や学芸会とかがなく非常に寂しい夏休みの作品を見に行く機会があるとよいです。(どの子も頑張った作品や研究なので、他の子や他の学年の作品をじっくり見たい) 湊ならではの異学年交流や今しか感じれない子供の成長がわかるような行事があるといいです。授業参観は毎回違った授業を見てみたいです。	行事や授業への参観・見守りの機会を増やすようにしていきたいと思いますが、セキュリティー上の問題や、児童の活動を優先する場合において、学校から案内や説明を行う人員の確保ができる場合に限らざるを得ないこともご理解ください。2月に「6年生を送る会」で、各学年の歌や劇の発表があります。どうぞご参観ください。
学校が楽しいと本人がよく言っています。学校外では児童館で友達と楽しく遊んでおり、また上級生とも遊んでる様子を見て、普段から楽しく過ごせているのかなと思っています。 もしかしたら、いじめなのか…と思った事案が先日ありましたが、先生に相談して対処していただき、本人は当日は少し気にしてましたが、以降は全く気にしていない様子で楽しく学校に通っています。ありがとうございました。	担任だけではなく学校の職員すべてで児童の様子や変化を見逃さないように努めています。しかし、日頃より児童の様子をご覧になっている保護者の方からの情報は不可欠です。児童の話に耳を傾けていただき、困りごとは学校と共有して児童の安心につながるようにしていきたいと考えますのでご協力をよろしくお願ひします。学校が楽しいという声は本当に励みになります。
運動会やマラソン大会についての意見です。ご参考程度に受け取っていただければ幸いです。 運動会では、敬老席が広く目隠の位置によって、保護者席から少し見えにくい場面があり、撮影したりするのが少し大変だったことが気になりました。安全面やご配慮の関係でいろいろ工夫されている中だと思いますが、もし今後の参考になれば嬉しいです。 マラソン大会についてですが、順位が分かりにくく、子どもたちが自分の頑張りを実感しづらいかなと感じました。日々ご準備いただいている先生方には本当に感謝しております。	運動会の会場は、児童の安全を考慮したうえで設営を計画しました。ご理解ありがとうございます。敬老席について、若い保護者の方が使用されていたこともあり、敬老席の広さや位置は検討の必要があるかもしれません。マラソンは、大会ではなく持久走記録会として実施しました。また、スタート時の押し合いを避けるため時差スタートとしました。観覧場所なども含めて来年度に向けて改善を検討します。ご意見ありがとうございます。
保護者のアンケートは、子供に聞いて記入するのか、子供は学校で答えていると思われる親からみた感じで記入するアンケートのかをお知らせしてもらえた良いかと思います。あいまいなアンケートでは、価値のある結果となるのかな?と感じます。	ご意見ありがとうございます。学校では、児童・保護者・教員が同じ内容項目のアンケートを実施することで、結果を検証して取り組みの成果や課題を明らかにしています。それを今後に向けての活動に生かしていくように努めています。各家庭で行う保護者アンケートの回答は、家では見えない児童の姿や行事の様子をお子さんに聞いてみてください。学校の様子をお知りいただけたり、共通の話題でふり返ったりする機会に利用していただけたらよいと考えています。
学年だよりや献立や毎月の予定表などのプリント類をアプリ配信で確認できるようになると嬉しい	校長室だより、学校だより(日程表)は、学校のホームページに掲載するようにしていますのでご覧ください。学校だよりは、データによる配信のみも当初検討しましたが、紙での発行の要望も多く現在は長子への配布にしています。献立表も児童が楽しみにしているおたよりの一つなので配布しています。いつでも確認するために携帯で利用されたい場合は、写真機能のご利用をお願いします。
健やかに学校生活を楽しんでもらいたい	充実した安心安全で充実した学校生活になりように、学校、家庭、地域が連携していきたいと思います。今後もご理解とご協力ををお願いします。